

(18) その他の取組について

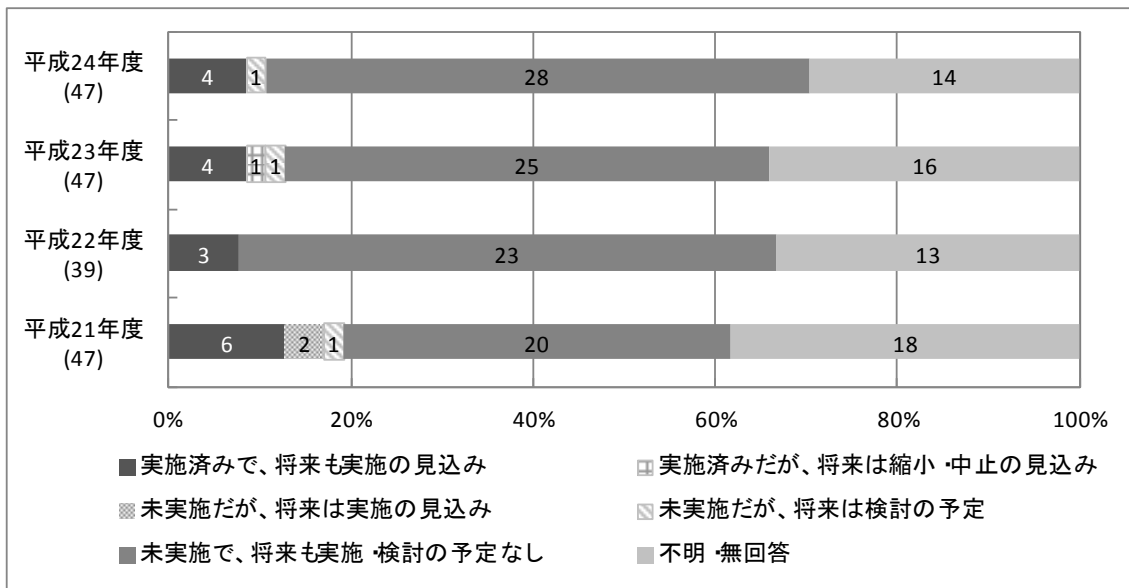
■今年度の特徴

「実施済みで、将来も実施の見込み」が1割強にとどまっている。一方、「未実施で、将来も実施・検討の予定なし」が8割台となっている。

■トレンド

初年度に比べ、「実施済みで、将来も実施の見込み」はやや少ない。

その他取組について（都道府県）



- 「実施済みで、将来も実施の見込み」が4件（12%）、「未実施だが、将来は検討の予定」が1件（3%）、「未実施で、将来も実施・検討の予定なし」が28件（85%）となっている。

＜その他の取組に対する特徴的な回答＞

自治体名	回答内容
東京都	九都県市容器包装ダイエツト宣言
長野県	<ul style="list-style-type: none"> ・「レジ袋無料配布中止」に伴う収益金を寄付として受入れ環境保全活動に活用する等、県民の納得できる形で「レジ袋無料配布中止」を実施する為の制度を検討。
三重県	<ul style="list-style-type: none"> ・H16,19年度に県民アンケートで意向調査を実施。H22年度の県民アンケートでは、行動について調査を実施。
岡山県	<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年6月から、毎月10日を「岡山県統一ノーレジ袋デー」と定め、事業者、消費者・環境団体等、行政（県・市町村）と協働して、買い物の際に「レジ袋を受け取らないようにする運動」を展開している。平成24年度には、スーパー事業者、市町村、消費者団体で構成されるレジ袋削減検討会において、レジ袋無料配布中止（有料化）に向けた検討を行ってきたところだが、当初11月実施であった予定を見送ることとなった。
鹿児島県	<ul style="list-style-type: none"> ・マイバッグキャンペーンの実施等